

2020年8月28日

各位

音声認識スマホアプリを活用した業務効率化施策の実施について

株式会社十六銀行（本店：岐阜県岐阜市、取締役頭取：村瀬幸雄）は、スマートフォン用音声認識アプリケーションを導入し、お客さまとの面談記録作成を音声入力で完結できる取組みを開始いたしますので、お知らせします。

本アプリケーションは、T I S インテックグループの株式会社インテック（本社：富山県富山市、代表取締役社長：北岡隆之、以下インテック）が開発し、地方銀行で初めて金融機関向け総合情報系ソリューション「F3（エフキューブ）」と連携しています。音声認識のエンジンは、株式会社アドバンスト・メディアの「AmiVoice」を採用しています。

当行は、今後もデジタル技術を活用して業務プロセスの再構築をはかることで、お客さまと向き合う時間を創出し、多様化・高度化するコンサルティングニーズにお応えしてまいります。



～音声認識アプリケーションにより期待できる業務効率化の効果～

- ・ 外出先で簡単に面談記録を作成できるため、営業活動の生産性が向上
- ・ 帰店後の報告事務を簡素化できるため、時間外労働を削減し、働き方改革に寄与
- ・ お客さまとの面談後、音声にて速やかに記録を残すことで、情報の正確性が向上

以上

【本件ご照会先：経営企画部ブランド戦略室 TEL 058-266-2512】